

デマンド閲覧サービスの活用で 工場設備の稼働状況も“見える化”

節減効果は年間約五〇万円 環境配慮型リサイクル工場

NHKの番組をはじめ、各種一般紙、業界紙、雑誌などさまざまなメディアで取り上げられ注目を集めているのが、今回お話を伺った株式会社岩井化成さまです。これまでリサイクルがあまり進んでいなかった「農ポリ」と呼ばれる使用済み農業用ビニルハウスなどを原料に、新しいゴミ袋などの製品を製造する工場。いわばエコ工場ともいえる施設でのDNA-ERIAの活用をお聞きしました。



取締役業務
清水淳さん

「まず、御社の業務内容を簡単にお聞かせください。」

「廃材になったビニルハウスや、荷物をくっつけたPPバンド、新聞を束ねて配送したあとの包装フィルムなどの使用済みポリエチレンを原料に、ゴミ袋などを製造しています。現在、大きく分けて二棟の工場があり、一つが主に破碎洗浄を行い再生原料にするリサイクル工場。もう一つは、再生原料から新しいゴミ袋を成形するインフレーション工場です。リサイクル工場の処理量は月に約四四〇ト。でも今はそれでも足りずに、隣接する敷地に二〇〇坪の工場をつくる予定です。」

「環境意識の高まりもあり、大切なお仕事だと認められているのでしようね。」

「処理量は確実に増えていきますね。それだけに、工場設備の稼働をできるだけスムーズにしたいという思いがあります。実は、このDNA-ERIAの導入を決めたのも、それが一番の理由でした。」

「ほとんどの方が、電気料金の削減を一番の理由に挙げますが、それとは違つて？」

「デマンド値を減らせば、電気の基本料金が減らせますよとばかり聞いていました。当社の場合、ほとんどの方が、電気料金の削減を一番の理由に挙げますが、それとは違つて、『デマンド値を減らせば、電気の基本料金が減らせますよとばかり聞いていました。当社の場合、ほとんどの方が、電気料金の削減を一番の理由に挙げますが、それとは違つて』

新たに稼働するリサイクル工場を含めると、敷地の総面積は約六〇〇〇坪、二四時間稼働でゴミ袋などリサイクル製品を製造。キュービクルは二台、それぞれにDNA-ERIAを設置。



株式会社 岩井化成

【所在地】茨城県坂東市馬立南台 1263-2
TEL 0297-36-1879 / FAX 0297-36-3323
【事業内容】●合成樹脂再生加工品の製造および販売●インフレーションフィルムの製造および販売●廃ポリエチレンの中間処理業●廃ポリエチレンの収集運搬
【URL】http://www.iwaikasei.co.jp/

お聞きしました
お客様の声